

そしてこの場で再度皆さんに伝えなければならぬのは

2024年問題

2024年4月より
時間外労働時間の上限

↓

月間で80時間以内
年間で960時間以内

来年度からの
時短化への対応
についてです

私もかつては「いっぱい働いていっばい稼ぐ」ことが楽しくて夢中で働きました

しかし時代は進み持続可能で働き方への多様な価値観に対応するためにも当社は年頭から時短化に取り組んでいます

SDGs

カーフェリー

安全でなければ受注は減ります

事故違反

受注

さらに安全に
取り組み
事故を削減して
無駄な経費を
抑えましょう

皆さん

おはよう
ございます

今日は年に一度の安全大会です

サンライズ運送社長
日ノ出 誠一

次は品質に
取り組み
仕事の価値を上げて
単価を上げましょう

このように
価値という文字は
「価格」と「値段」から
構成されているくらい
ですから

仕事の価値を上げて
仕事の単価に反映
すること

物流 価値 格段

カキカキ

色々あって
今回は3年ぶりの
開催となりましたが
その間にも
多くの新しい仲間を
お迎えできました

大変喜ばしい
限りです

併せて交通事故が
減少傾向にある
ことは
速水リターを
はじめとする
皆さんの努力の
賜物です

いつも
ありがとうございます

皆さんの努力
ですからね

安全と品質に
取り組む
ことにより
働く時間が短くなっても
皆さんの給料を
維持することができます

そのために
取り組むべきことを
下期の対策として
山岡課長から
発表してもらいます

それでは
発表しますので
配布資料で
次のページを
ご覧ください

次で仕事・生活を守るための手段を解説!

・・・今日も快晴!・・・

トラックドライバー日誌

「安全・安心」に欠かせない取り組みを、サンライズ運送に勤めるスタッフたちそれぞれのエピソードを通じて紹介。

第19話 安全は受注の条件、 品質は単価に比例

ただいまから
サンライズ運送
安全大会を
開催します

開催にあたり
社長訓示
社長
増上へお願い
します

2023年度 安全大会

皆さん

おはよう
ございます

今日は年に一度の安全大会です

サンライズ運送社長
日ノ出 誠一

次は品質に
取り組み
仕事の価値を上げて
単価を上げましょう

このように
価値という文字は
「価格」と「値段」から
構成されているくらい
ですから

仕事の価値を上げて
仕事の単価に反映
すること

物流 価値 格段

カキカキ

色々あって
今回は3年ぶりの
開催となりましたが
その間にも
多くの新しい仲間を
お迎えできました

大変喜ばしい
限りです

併せて交通事故が
減少傾向にある
ことは
速水リターを
はじめとする
皆さんの努力の
賜物です

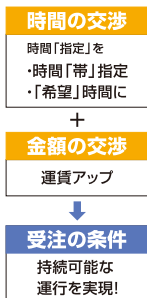
いつも
ありがとうございます

皆さんの努力
ですからね

安全は受注の条件、品質は単価に比例

時間や運賃の交渉は熱意が功を奏するもの

ドライバーの皆さんの収入が増加して、今の仕事に「納得している」以上の「満足している」と言ってもらえる業界になるために。荷主企業との交渉は会社が法律を守るとともに、大切なドライバーの生活を守るために熱意を持って臨みましょう!



マンガ制作: ad-manga.com

大口顧客ほど値上げ率が低くなる傾向 → 予算確定前が交渉の好機!

長時間労働については、かつての過積載運行に関する改善時期のように「顧客の要望だから断れない」「や」他社も違反しているのだから」と言いたくもありません。いつか過積載をしないのが当然になったように、時がたてば緩やかにでも過労働は少なくなると思いますが、その時を待たずとも、今は労働条件が他の産業に追いつく絶好の機会です。顧客と物流価格(物価)上昇分の運賃アップを約束できるよう、時間をかけて交渉を続けましょう。それにより、納品指定時間を厳守するドライバーの仕事と生活を守ることができるよう。

今こそ好機と捉え、交渉の継続でドライバーを守る

ただ運ぶだけなら…気づけばタダに

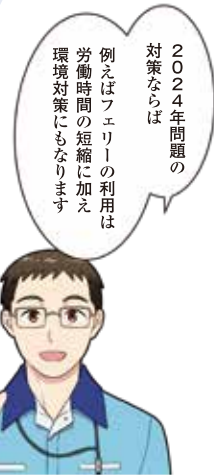
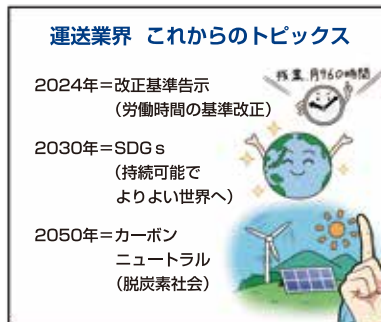
誰にでもすすまねられるような仕事とは、誰かにすす取られてしまうことが多いものです。厳しい表現になりますが、いつまでもただ運ぶだけなら、いつのまにか「タダ(無料)の方が良い」と思われてしまいかも知れません。運送会社が安全であることは、企業お密(ま)や社会(世間)から見れば「あたりまえ(プラスマイナスゼロ)」であり、品質にも取り組むこと、「ありがとう(プラス)の評価」を得られやすくなります。

価格が安いから運ばせてもらえるのではなく、品質が高いから選ばれるように。付帯する作業についても、ルールづくりと教育により全員が等しく質の高いサービスを提供できれば、付帯作業料が発生する仕事に格上げできます。

ゴールの変化はルールの変化でもあります

時代を見据え、緩やかに変えていこう

時代に迫られたから急に変わるのではなく、この先に待っているトピックスを先取りして対策を。



今の仕事にもっと満足できる業界へ

お客さまとの運賃や時間の交渉によって、ドライバーが満足して働ける業界を作っていく!



高柳 勝二 (たかやなぎ かつじ)

株式会社 プロデューブ代表取締役。1990年、運送会社にドライバーとして入社し、管理職を経て18年間勤務。2008年に株式会社 プロデューブ設立。中小運送会社からの依頼が多い「提案型」研修は、受講されたドライバーや管理者からの「おもしろい、眠くならない、分かりやすい」との評判が口コミで広がり、各都道府県のトラック協会や協同組合等の研修会でも講演多数。2016年度から2022年度まで国土交通省「自動車運送事業に係る交通事故対策検討会」委員。